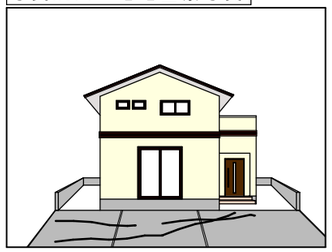
【被災状況写真】

写真No.1　宅地全景写真

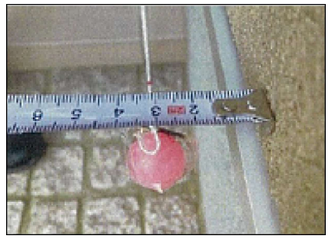


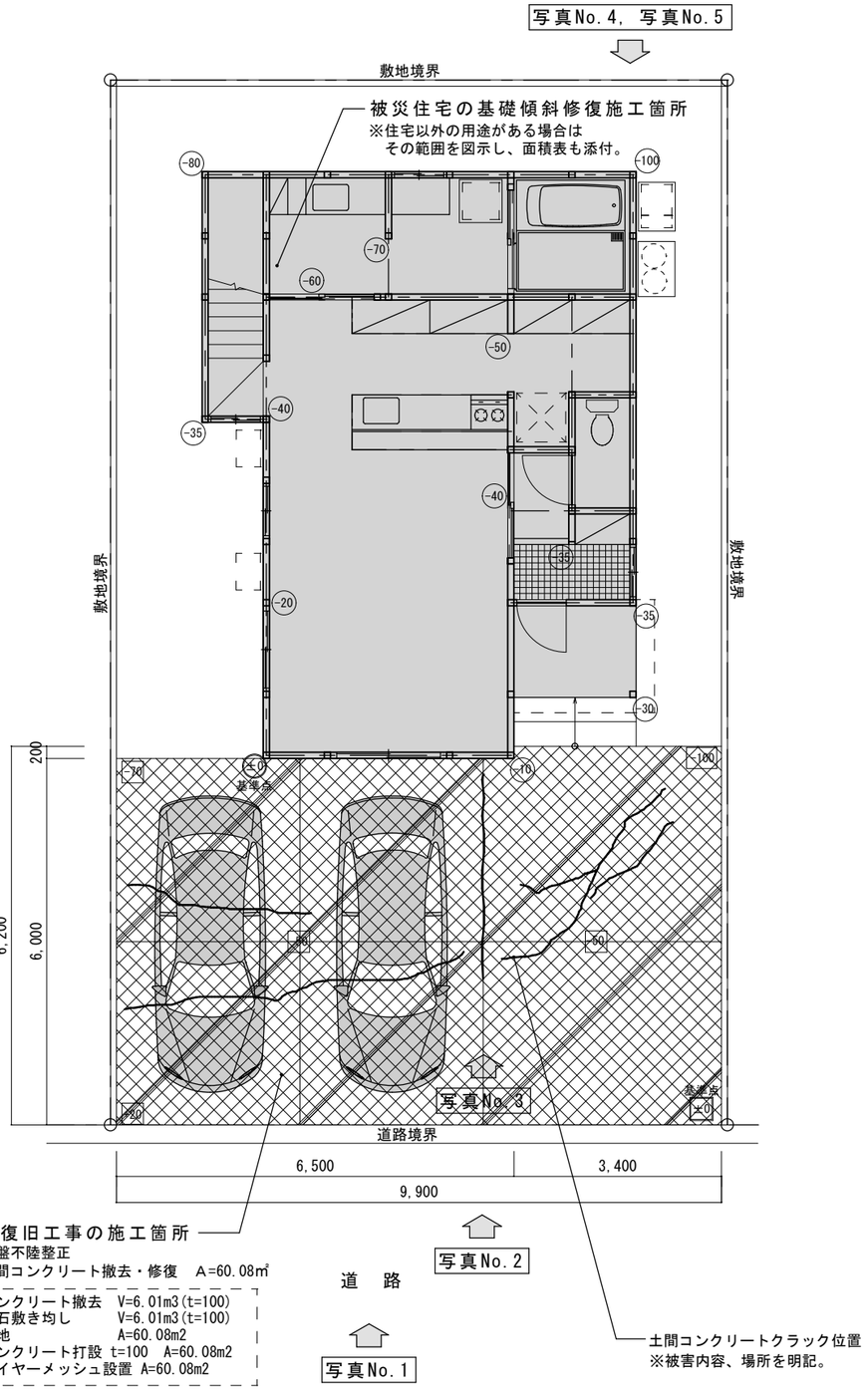
写真No.2　駐車場土間被害状況

写真No.3　駐車場土間クラック

写真No.4　基礎傾斜状況

写真No.5　基礎傾斜状況



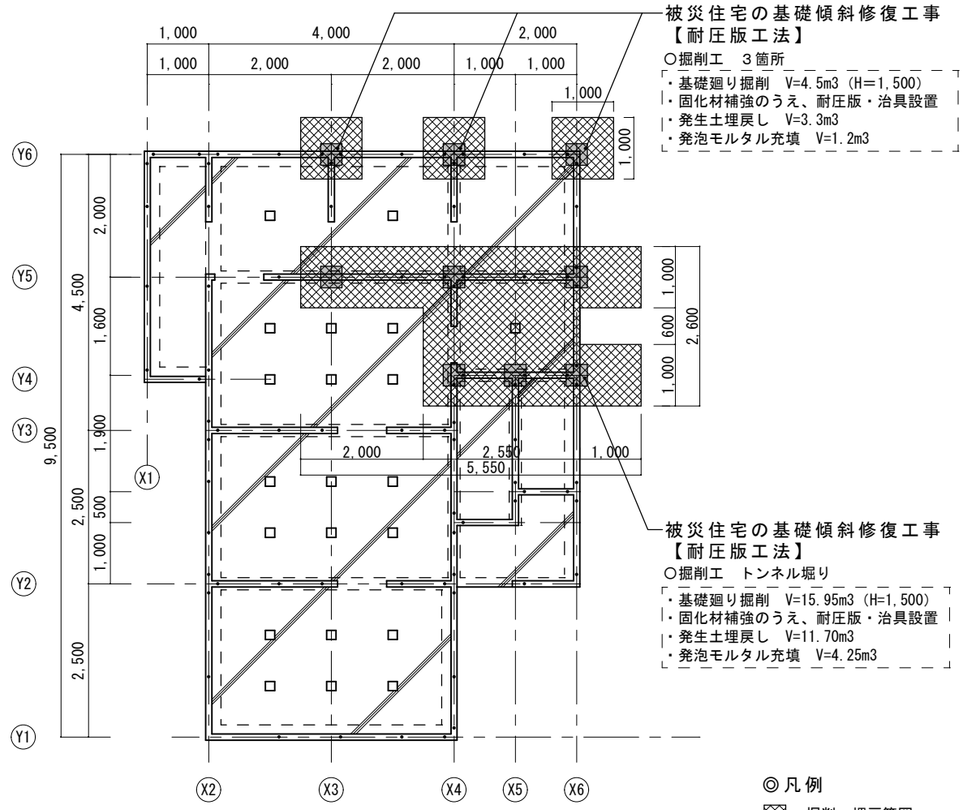


地盤復旧工事の施工箇所
・地盤不陸整正
・土間コンクリート撤去・修復　A=60.08㎡

コンクリート撤去	V=6.01m3(t=100)
砕石敷き均し	V=6.01m3(t=100)
整地	A=60.08m2
コンクリート打設 t=100	A=60.08m2
ワイヤーメッシュ設置	A=60.08m2

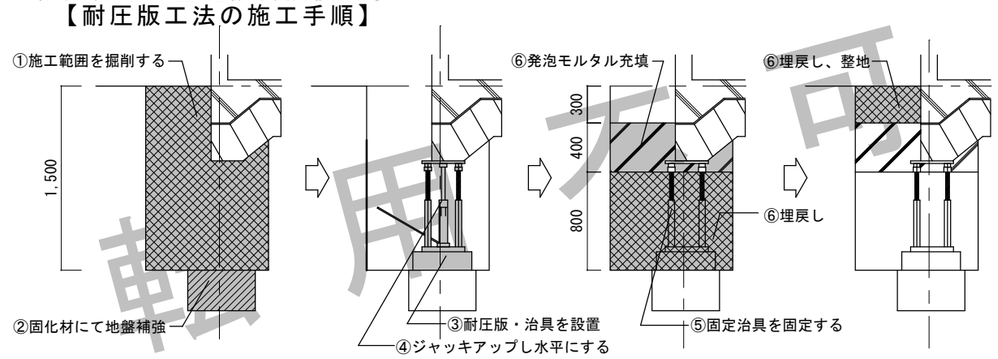
敷地配置図兼１階平面図 S:1/100

※丸囲み内の数値は、現況建物の水準測量の数値を示す
※四角囲み内の数値は、現況土間の水準測量の数値を示す



基礎伏図 S:1/100

被災住宅の基礎傾斜修復工事
【耐圧版工法の施工手順】



① 耐圧版設置個所の基礎下を人力により掘削する
② 治具を設置する地盤を固化材で補強する
③ 補強地盤の上に耐圧版・治具を設置し、その中にジャッキを設置する
④ 家屋を水準測定しながらジャッキアップを行う
⑤ 水平になれば固定治具を固定しジャッキを外す
⑥ 掘削土により埋戻し、基礎下の空隙部分及び固定治具は発泡モルタルを充填する

転用不可

【特記事項】
・工事の管理基準を明記（別紙可）
・施工数量表
　※図面に記載した箇所数、個数、寸法と整合をとること。
　※内訳書数量と整合をとること。

※上記見本の転用不可